

平成30年度（4月入学）

学生募集要項

Academic Year 2018 (April Admissions)
Student Application Guidelines

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）
Shinshu University, Graduate School of Science and Technology (Master's Program)

〔繊維学専攻〕

Department of Textile Science and Technology

〔一般選抜・一般枠（第2次募集）〕

General Selection/General Quota (Second Application)

〔外国人留学生特別選抜（第2次募集）〕

Foreign Student Special Selection (Second Application)

〔社会人特別選抜〕

Working Student Special Selection

〔学部3年次学生を対象とする特別選抜〕

Special selection for undergraduate 3rd graders



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

〔上田キャンパス〕

Ueda Campus

信州大学大学院入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

総合理工学研究科入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

繊維学専攻入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

繊維学専攻では、総合理工学研究科および繊維学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人で、高い志を持ち、現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術の基礎的あるいは応用的研究に積極的に取り組む学生
2. 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指し、明確な目的意識と強い勉学意欲を持ち、進化する科学技術に対応するように、より高い専門的・実践的能力を得ることを目指していく学生
3. 地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持った学生

総合理工学研究科は、次の専攻から構成されています。

専攻名	お問い合わせ先
<理学専攻> 数理・自然情報科学分野 物質基礎科学分野 地球生物圏科学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458
<工学専攻> 機械システム工学分野 電気電子工学分野 土木工学分野 建築学分野 物質工学分野 情報工学分野 環境機能工学分野	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056
<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304
<農学専攻> 生命機能科学分野 食品生命科学分野 生物資源科学分野 環境共生分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310
<生命医工学専攻> 生命工学分野 生体医工学分野	〒390-8621 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室（学務課大学院室） Tel 0263-37-2863

* 本募集要項は、繊維学専攻について記載しています。他の専攻については、表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

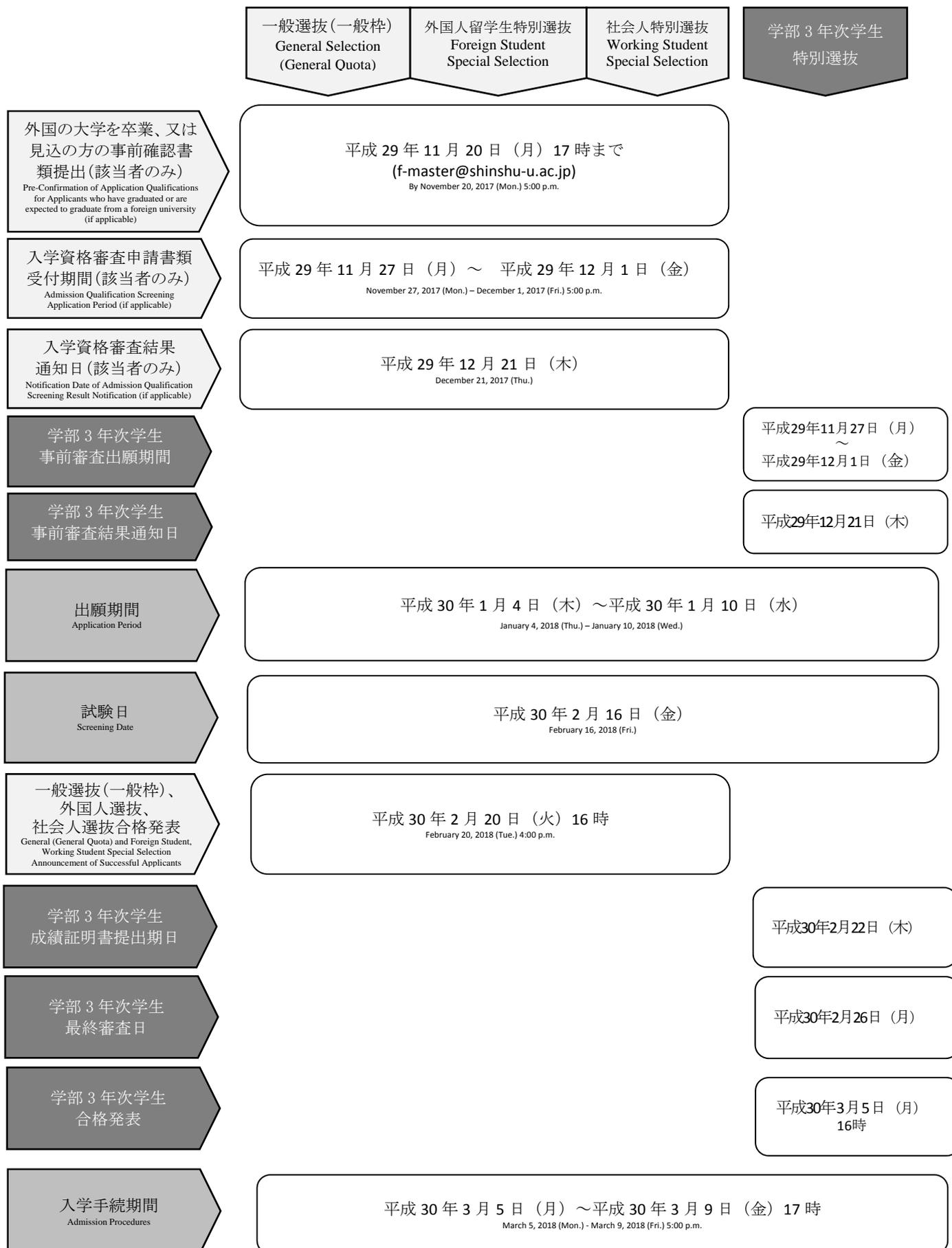
個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

平成 30 年度 4 月入学 総合理工学研究科 (修士課程) 繊維学専攻
 April 2018 Admission Graduate School of Science and Technology (Master's Program) Department of Textile Science and Technology
 入学者選抜日程の概要 Outline of Entrance Exam Schedule



信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程) [一般選抜・一般枠(第2次募集)]

【出願にあたって】

- ・出願に必要な様式はホームページよりダウンロードし、パソコンに保存してから必要事項を入力後、印刷してください。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php>
- ・A4サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDFが表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。
- ・出願書類は手書きでも構いません。

1. 募集人員

分野名	ユニット名	募集人員
先進繊維・感性工学分野	感性工学ユニット	若干人
化学・材料分野	ファイバー材料工学ユニット	
	機能高分子学ユニット	
	応用分子化学ユニット	
応用生物科学分野		

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む）により学士の学位を授与された方又は平成30年3月までに授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 平成30年3月までに外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方又は授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 旧制学校等を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号，昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校，海上保安大学校，気象大学校など，各省大学校を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号，昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方（施行規則第155条第1項第8号）

施行規則：学校教育法施行規則

※注 外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は、確認のため事前に信州大学繊維学部内信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室 (f-master@shinshu-u.ac.jp) へ、入学志願票、卒業（見込）証明書及び成績証明書を、平成 29 年 11 月 20 日(月)17 時まで提出して下さい。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(10)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。(10)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成 30 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する方」です。

3-1 入学資格審査申請書類

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
卒業又は修了証明書 成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学にて在学していた方は不要。）を併せて提出してください。
学習歴、活動歴 実務経歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経歴等(以下「学習歴等」という。)について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経歴等 ③ 海外における国際的団体等での活動経歴等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経歴等
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形 3 号 (12 cm×23.5 cm) の封筒に、82 円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。(海外在住者は不要です。)

3-2 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成 29 年 11 月 27 日(月)から 平成 29 年 12 月 1 日(金) 17 時(必着)まで	平成 29 年 12 月 21 日(木)	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合の受付時間は 9 時から 17 時まで (12 時から 13 時を除く。) とします。
- * 郵送の場合は、12 月 1 日 (金) 17 時までには到着したものを受け付けます。
- * 申請書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。
- * 海外在住者は入学資格審査結果をメールにて通知します。

4. 出 願 手 続

4-1 出願期間及び書類提出先等

出願期間	平成30年1月4日(木)から 平成30年1月10日(水) 17時(必着) まで
書類提出先	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時を除く。)とし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

* 郵送の場合は、出願期間最終日 17時までに到着したものを受け付けます。

* 出願書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程入学願書在中』と朱書してください。

4-2 出願書類等

出願書類	備 考	「●」：全員提出 「該当者」：該当者のみ提出
①入学志願票 (ホームページの様式をダウンロード)	受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取れるアドレスを入学志願票にはっきりと記載する。(メールでの受験票送付を希望しない場合には⑥の受験票送付用封筒を提出)	●
②受験票 (ホームページの様式をダウンロード)	詳細は様式に記載	●
③出願資格を証明する書類(原本) 卒業または修了(見込)証明書、学位授与(見込)証明書等	<信州大学繊維学部卒業(見込)生、入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成、厳封したものを提出。 「2. 出願資格」(2)により出願する方は、学士の学位授与証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)又は学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長発行)か、学位授与申請受理証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)を提出。	該当者
④成績証明書	<信州大学繊維学部卒業(見込)生、入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出。 編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出。	該当者
⑤入学検定料納付確認書(A票) (ホームページの様式をダウンロード)	振込み期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振り込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振り込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振り込みは行わないでください。 出願期間最終日に金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みが出来ず、持参により提出する方に限り、現金納付を受け付けます。	● <振込み期間> 平成29年12月25日～ 平成30年1月10日まで
⑥受験票返信用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。	メールでの受験票送付を希望しない場合に提出。
⑦外部英語テスト公式認定証 (詳細は5-2 入学者選抜方法等の※(注)に記載)	化学・材料分野 ファイバー材料工学ユニット、応用生物科学分野を志望する方は、指定された、外部英語テスト公式認定証の原本を、必ず提出。原本は後日返却します。 その他分野・ユニットにおいても英語について換算を希望する方は「TOEIC公式認定証」の原本を提出。	該当者
⑧日本国籍を有しない方提出書類	<全員>パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)のコピーを提出。 <日本在住の方>在留カードのコピー(表裏両面) <本学以外の大学に在学している国費外国人留学生>大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出。	該当者

5. 試験場及び期日, 入学者選抜方法等

5-1 試験場及び期日

試験日	平成30年2月16日(金)
試験場	上田キャンパス(信州大学繊維学部 上田市常田3-15-1)

5-2 入学者選抜方法等

入学者の選抜は筆記試験, 面接試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

実施分野	ユニット	試験科目	時間	選 抜 方 法 等	備 考
先進繊維・感性工学	感性工学	外国語科目	10:00 ~10:30	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	*辞書持込不可 *TOEICのスコア換算の場合(注)参照
			10:40 ~12:00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 (科学記事等の読解力と和訳, 専門基礎に関連する問題)	*辞書持込不可
		専門科目	13:30~	口述試験 ◎卒業研究(創作を含む)又は希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*卒業研究又は希望研究課題の発表については, パワーポイント(4~5枚程度)の説明資料を用意し, 10分間以内で説明してください
化学・材料	ファイバー材料工学	外国語科目	—	◎英語 TOEIC, TOEFL-iBT, TOEFL-PBTのスコアで評価	*TOEIC, TOEFL-iBT, TOEFL-PBTのスコアについて(注)参照
		面接票記入	10:45 ~11:30	—	
		専門科目	13:00 ~14:30	筆記試験 ◎化学基礎(4科目から3科目選択) ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ・化学工学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)と定規を持参してください。
	面 接	14:40~	—		
	機能高分子学	外国語科目	10:00 ~11:15	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可 *TOEICのスコア換算の場合(注)参照
専門科目		13:00 ~16:25	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎機能高分子学ユニット専門 (下記5科目から2問ずつ出題される10問のうち6問を選択解答) ・高分子合成 ・高分子物性 ・生物化学 ・物理化学 ・有機化学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)を持参してください。	
面 接		16:35~	—		

	応用分子化学	外国語科目	10:00 ～10:45	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可 *TOEICのスコア換算の場合(注)参照
		専門科目	13:00 ～16:00	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎応用分子化学ユニット専門 ・有機化学 ・物理化学 ・高分子化学	*関数電卓(プログラム機能のないもの)を持参してください。
		面接	16:10～	—	
応用生物科学	—	外国語科目		◎英語 TOEICスコアで評価	*TOEICのスコアについて(注)参照
		専門科目	10:00 ～12:00	筆記試験 ◎応用生物科学基礎科目(各関連分野から出題 全問必答) 有機化学 生化学 分子生物学 細胞生物学	
		面接	13:00～	—	

※(注) ① ◎印は必須科目を示します。

② TOEICのスコアとは平成28年7月以前のTOEICテストと平成28年8月以降のTOEIC L&Rのスコアを含みます。ただし、TOEIC IP、カレッジTOEICは除きます。(以下同じ。)

③ 分野によってはTOEICのスコアを英語の試験の得点に換算することを選択できます。換算できるTOEICのスコアは、平成27年4月1日以降に実施されたテストに限ります。換算する場合、当該TOEICのスコアが750点以上の場合は、得点を100点とみなします。また、TOEICのスコアが750点未満の場合は、次の換算式により得点を算出します。但し、TOEICのスコアが250点未満の場合は、得点を0点とみなします。

$$\text{換算式：} Y = (X - 500) / 5 + 50$$

X：TOEICのスコア Y：得点(満点を100点とした換算点)

換算することを選択できる分野と試験科目については以下のとおりです。

- ・先進繊維・感性工学分野
- ・外国語科目の一般英語を換算することを選択できます。
- ・化学・材料分野(ファイバー材料工学ユニットを除く)
- ・外国語科目の専門英語を換算することを選択できます。

④ 応用生物科学分野は外国語科目の試験を行わず、TOEICのスコアを評価点とし、スコアシートは、平成27年4月1日以降に実施されたテストのものを有効とします。

⑤ 化学・材料分野 ファイバー材料工学ユニットは外国語科目の試験を行わず、TOEIC、TOEFL-iBT、TOEFL-PBTのスコアを評価点とし、スコアシートは、平成23年4月1日以降に実施されたテストのものを有効とします。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には合格通知書を送付します。電話やメールによる合否の問い合わせには応じられません。

合格発表日時	平成30年2月20日(火)16時
--------	------------------

7. 入学手続及び納付金

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 5 日（月）～平成 30 年 3 月 9 日（金）

持参による場合は 9 時から 17 時まで（12 時から 13 時を除く。）とします。

郵送による場合は平成 30 年 3 月 9 日（金）17 時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期） 267,900 円（後期） 267,900 円

（注）金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

8. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学定検料返還手続）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (6) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- (7) 筆記試験には、筆記用具を携帯してください。
- (8) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (9) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (10) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求める場合があります。
- (11) 本研究科（修士課程）における次のアからウまでの選抜試験は、それぞれ別の選抜試験ですが、試験日が同一（平成30年2月16日（金））のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。

ア 平成30年度4月入学 一般選抜・一般枠（第2次募集）〔繊維学専攻〕

イ 平成30年度4月入学 外国人留学生特別選抜（第2次募集）〔繊維学専攻〕

ウ 平成30年度4月入学 社会人特別選抜〔繊維学専攻〕

※ なお、平成30年度4月入学 大学院総合理工学研究科 生命医工学専攻(上田キャンパス)についても試験日が同一です。詳細は生命医工学専攻の募集要項をご覧ください。

9. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望する方は、事前に当該教育研究分野の教員に照会してください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成29年12月1日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野(ユニット)、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

詳細等、提出する書面の様式等については、本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html)

11. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各分野（ユニット）の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程)

[外国人留学生特別選抜(第2次募集)]

【出願にあたって】

※出願に必要な様式は、ホームページからダウンロードし、パソコンに保存してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php>

※志願票、受験票等に必要事項を入力して、印刷してください。

※この募集要項をよく確認してください。

1. 募 集 人 員

分 野 名	募 集 人 員
先進繊維・感性工学	若 干 人
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	

2. 出 願 資 格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第2号）
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第3号）
- (3) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第4号）
- (4) 平成30年3月までに外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方又は授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成30年3月31日までに22歳に達する方（施行規則第155条第1項第8号）

【注意事項】

- 1：日本国籍を有しない方で、日本の大学（修業年限4年以上）を卒業した方（卒業見込みの方を含む。）は、外国人留学生特別選抜の対象とはならず一般選抜の対象として取り扱います。ただし、国費外国人留学生は外国人留学生特別選抜の対象として取り扱います。
- 2：外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は、事前に入試事務室（f-master@shinshu-u.ac.jp）へ、入学志願票、卒業（見込）証明書及び成績証明書を平成29年11月20日(月)17時までに提出して下さい。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(5)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(5)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で、平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

Graduate School of Science and Technology, Shinshu University (Master's Program)

[Foreign Student Special Selection (Second Application)]

【For application】

* Please download the application documents from our website and save them to your computer.

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/english/admissions/foreign.html>

* Input the necessary information in the application form, entrance examination card, etc., and print them out.

* Please carefully follow the application guidelines below.

1. Number of Students to be Accepted

Division	Number of Students to be Accepted
Advanced Textile and Kansei Engineering Mechanical Engineering and Robotics Chemistry and Materials Applied Biology	A few students

2. Application Qualifications

Applicants who do not have Japanese citizenship, and, according to the Immigration Control and Refugee Recognition Act, who have resident status that would not prevent entrance into the graduate school or who can obtain the appropriate status after entering into the graduate school, and who fall into any one of the following categories:

- (1) Applicants who have completed a 16-year program of school education in a country other than Japan, or who are expected to complete such a program by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 2)
- (2) Applicants who have completed or are expected to complete a 16-year program of school education in Japan through distance education conducted by a school in a country other than Japan by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 3)
- (3) Applicants who have completed or are expected to complete a program of study of a foreign school given in Japan by March 2018, which has been designated as the equivalent of a foreign university. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 4)
- (4) Applicants who have been conferred a degree equivalent to a bachelor's degree by completing a three-year or longer program of school education in a foreign university or institute by March 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 4-2)
- (5) Applicants, in an individual admission qualification screening by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University, who are deemed to have academic capabilities equal to or greater than a person having graduated from a university, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2018. (The Reulations for Enforcement, Article 155, Paragraph 1, Item 8)

<ATTENTION>

- 1: Foreign national applicants who have graduated or are expected to graduate, and from a Japanese university (required minimum term of study: 4 years) are not eligible for this Selection, they must apply for the General Selection. However, the international students with Japanese Government Scholarship (*Monbukagakusho*: MEXT) may apply for Foreign Student Special Selection.
- 2: Applicants who have graduated or are expected to graduate from a foreign university, including those who have received or are expected to receive a bachelor degree from a foreign university must contact Admission Office in advance in order to confirm their qualifications. Admission Application Form, certificate of (expected) graduation, and official transcript must be submitted to us by 5:00 p.m., November 20, 2017 after contacting us (f-master@shinshu-u.ac.jp).

3. Admission Qualification Screening

Applicants falling into category (5) in “2. Application Qualifications” are “applicants who have graduated from a junior college, technical college, vocational college or other type of school, or have completed training at a similar educational facility, and who will be at least 22 years of age by March 31, 2018”, and will be required to undergo an admission qualification screening, as defined below:

3-1 入学資格審査申請書類

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
卒業又は修了証明書 成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の証明書（学長又は学部長が作成し、厳封したもの。ただし、本学にて在学していた方は不要）を併せて提出してください。
学習歴、活動歴、 実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は、添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、82円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。(海外在住者は不要です。)

3-2 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成29年11月27日(月)から 平成29年12月1日(金)17時(必着)まで	平成29年12月21日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時を除く。)とします。
- * 郵送の場合は、12月1日(金)17時までに到着したものを受け付けます。
- * 申請書類等を郵送する場合は簡易書留郵便等とし、封筒の表に「大学院修士課程外国人留学生入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。
- * 海外在住者は入学資格審査結果をメールにて通知します。

4. 出願手続

4-1 出願期間及び書類提出先等

出願期間	平成30年1月4日(木)から 平成30年1月10日(水)17時(必着)まで
書類提出先	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時を除く。)とし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。

3-1 Application documents for admission qualification screening

Required Documents	Notes
Admission Qualification Screening Report	Fill in the required information in the forms downloaded from our website.
Certificate of (Expected) Graduation, Official Transcripts	If applicants' final academic background is a junior college, technical college, vocational college, or other educational institutions, they must submit an official transcript with an official signature of the president of the junior college or the head of the school from which they graduated. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Additionally, if an applicant has ever enrolled at the university, he or she must submit an official transcript with an official signature of the president of the university or the dean of faculty of the university at which he or she was enrolled. Also, the official transcript must be sealed in an envelope. Applicants who have ever enrolled at Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the University.
Academic history, record of past activities, and work experience	Submit a record (specific, but in any format) regarding academic history, record of past activities, work experience, etc. (hereafter referred to as "Academic history, etc.>"). The followings (①-④) are examples of items that may be included in Academic history, etc. Please attach any published text, thesis, or reports related to academic history if you have. ① Academic record from junior college, technical college, etc. ② Work experience in research or educational institutions, companies, etc. ③ Overseas experience in activities with international organizations, etc., and acquisition of a level of language skills appropriate to such activities ④ Work experience in computer software development, etc.
Self-addressed envelope (for use in delivering results of Admission Qualification Screening)	Clearly write your name, address, and zip code in block letters on No.3 Envelope (12cm × 23.5cm), and affix an 82 yen stamp. Overseas residents are not required to submit this.

3-2 Filing of Admission Qualification Screening Application documents

Term for receipt of admission qualification screening report and other documents	Notification of results of admission qualification screening	Where to submit documents
From November 27, 2017 (Mon.) to December 1, 2017 (Fri.) (Documents submitted by mail must arrive no later than December 1)	December 21, 2017 (Thu.)	Admission Office of Graduate School of Science and Technology, Shinshu University 3-15-1 Tokida, Ueda, Nagano 386-8567 Japan Phone: +81 268 21 5304

*Applications will be accepted between 9:00 a.m. and 5:00 p.m. (except 12:00 p.m. - 1:00 p.m.)

*Mailed applications must be received by December 1 (Fri.) at 5:00 p.m. to be valid.

*When submitting application documents and materials by mail, please send via EMS (Express Mail Service) or other express courier services after writing clearly in red "Enclosed: documents for Admission Qualification Screening for Graduate School of Science and Technology (Master's Program)" on the front of an envelope.

* Overseas residents will be notified of the result of admission qualification screening by e-mail.

4. Application Procedures

4-1 Filing period of application documents and where to file

Filing period for application documents	From January 4, 2018 (Thu.) to January 10, 2018 (Wed.) (Documents must arrive no later than January 10)
Address for submission	Admission Office of Graduate School of Science and Technology, Shinshu University 3-15-1 Tokida, Ueda, Nagano 386-8567 Japan Phone: +81 268 21 5304

*Applications will be accepted between 9:00 a.m. and 5:00 p.m. (Lunch Break: 12:00 p.m. to 1:00 p.m.) The office is closed on Saturday, Sunday and holiday.

- * 郵送の場合は1月10日(水)17時までには到着したものを受け付けます。
- * 出願書類等を郵送する場合は簡易書留郵便等とし、封筒の表に『大学院修士課程外国人留学生入学願書在中』と朱書してください。

4-2 出願書類等

出願書類	備考	「●」: 全員提出 「該当者」: 該当者のみ提出
①入学志願票 (ホームページの様式をダウンロード)	受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取れるアドレスを入学志願票にはっきりと記載する。(メールでの受験票送付を希望しない場合には⑥の受験票送付用封筒を提出)	●
②受験票 (ホームページの様式をダウンロード)	詳細は様式に記載	●
③出願資格を証明する書類 卒業または修了(見込)証明書	(注) 入学資格審査を受けた方、信州大学繊維学部在学学生は提出不要 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成、厳封したものを提出。	該当者
④成績証明書	(注) 入学資格審査を受けた方、信州大学繊維学部在学学生は提出不要 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し、厳封したものを提出。 編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出。	該当者
⑤-1 入学検定料納付確認書 (A票) [日本在住者] (ホームページの様式をダウンロード)	入学検定料 30,000 円を振込み期間中に金融機関から振り込んでください。 振り込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振り込みはできません。また、ATM(現金自動預払機)、携帯電話及びパソコンからの振り込みは行わないでください。 出願期間最終日に金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みが出来ない方に限り、入試事務室にて現金納付を受け付けます。 (注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。	
⑤-2 入学検定料支払方法申込書 [海外在住の外国人の方] (ホームページの様式をダウンロード)	入学検定料 30,000 円をクレジットカードまたは銀行振込のいずれかの方法により、納入してください。また、入学検定料支払い方法申込書に必要事項を記入のうえ、他の書類と共に EMS 等により提出してください。 a) クレジットカード決済 (詳細は様式に記載) 志願者本人名義の VISA 又は MasterCard に限ります。入試事務室でカード情報の照会をいたします。 b) 銀行振込 (詳細は様式に記載) 振込明細書のコピーを提出してください。 (注1) 振込みには別途「送金手数料」が必要となります。 (注2) 日本国外から振込む場合は「日本国内取引手数料」が必要となります。 (注3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなされませんのでご注意ください。	● <振込み期間> 平成29年12月25日～ 平成30年1月10日まで (⑤-1か⑤-2どちらかの書類を提出してください。)

*Mailed applications must be received by January 10 (Wed.) at 5:00 p.m. to be valid.

*When submitting application documents and materials by mail, please send via EMS (Express Mail Service) or other express courier services after writing clearly in red “Enclosed: documents for Admission Application for Graduate School of Science and Technology (Master’s Program)” on the front of an envelope.

4-2 Application Documents

Application Documents	Notes	● : Required of all applicants
① Admission Application Form (Download the form from our website.)	As we will return your Examination Card to you by email at a later date, fill in your email address clearly capable of surely receiving. (If you would like not to receive your Examination Card by email, submit us a self-addressed envelope as described in ⑥.)	●
② Examination Card (Download the form from our website.)	Details are described in the form.	●
③ Certificate of application qualifications (Certificate of (Expected) Graduation)	(Note) Submission is not required for those who have undergone the admission qualification screening and the students enrolled at Faculty of Textile Science and Technology, Shinshu University. To be issued by the president of the university of the applicant or the dean of the relevant faculty (head of the institution if not a university) and to be submitted in a sealed envelope.	If applicable
④ Official Transcripts	(Note) Submission is not required for those who have undergone the admission qualification screening and the students enrolled at Faculty of Textile Science and Technology, Shinshu University. To be issued by the president of the university of the applicant or the dean of the relevant faculty (head of the institution if not a university) and to be submitted in a sealed envelope. The applicant who has transferred from other schools must also submit a transcript at the school in the same manner to which he or she belonged before transferring.	If applicable
⑤-1 Payment Verification Form (Form A) [For residents in Japan] (Download the form from our website.)	Please transfer the application fee of 30,000 yen from the financial institution. Handling charge will be required to process the deposit. Deposits made from Japan Post Bank will not be accepted. Do not use ATMs (automated teller machines), mobile phones, or computers for this transaction. Only those who are unable to deposit the application fee by the closing time of financial institutions on the application deadline date can pay the fee in cash directly in person at the Admission Office. (Note) If the applicant is a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship Student at the time of the application, he or she DOES NOT need to pay the application fee.	
⑤-2 Payment Method of Application Fee [For residents overseas] (Download the form from our website.)	Pay the application fee of 30,000 yen by Credit Card or Bank Transfer. Fill in Payment Method of Application Fee form and submit it with other application documents by EMS (Express Mail Service) or other express courier services. a) Credit Card (Details are described in the form.) We accept VISA and MasterCard only. The cardholder’s name must match the applicant’s name. The card information will be verified by the Admission Office. b) Bank Transfer (Details are described in the form.) Please submit a photocopy of the transfer slip with other application documents. (Note 1) “Remittance charge” and an additional service fee will be charged for the payment. (Note 2) When paying by bank transfer from overseas, an extra “handling charge” will be deducted from the paid amount. (Note 3) Applicants shall be liable for all the fees and charges. If the correct amount is not transferred to the payee’s account, the applicant will be considered to have failed to make the payment.	● < transfer period > December 25, 2017 January 10, 2018 (Please submit either ⑤-1 or ⑤-2 document.)

⑥受験票返信用封筒	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分（速達料を含む。）の切手を貼ってください。	メールでの受験票送付を希望しない場合に提出
⑦日本国籍を有しない方提出書類	<p><全員>パスポートの顔写真のページ（国籍が明記されているページを含む。）のコピーを提出。</p> <p><日本在住の方>在留カードのコピー（表裏両面）</p> <p><本学以外の大学に在学している国費外国人留学生>大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出。</p>	該当者

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、面接試問（口述試験）及び出身大学等の成績証明書の結果を総合して行います。

試験日：平成30年2月16日（金）

試験場：上田キャンパス（信州大学繊維学部 上田市常田 3-15-1）

分野名	ユニット名	開始時間	検査方法	試験科目	内容
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	13:00	口述試験	面接試問 (口述試験)	専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。 (注) 詳細は次表のとおり
	感性工学	13:30			
機械・ロボット学	—	13:00			
化学・材料	ファイバー材料工学	14:40			
	機能高分子学	16:35			
	応用分子化学	16:10			
応用生物科学	—	13:00			

分野名	ユニット名	口述試験の詳細
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	プレゼンテーションについては、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
	感性工学	
機械・ロボット学	—	プレゼンテーションについては、パワーポイントによる10分間程度のA4版、4ページ図表入りの研究概要（日本語）を15部用意すること及び日本語による試問を課します。
化学・材料	ファイバー材料工学	プレゼンテーションについては、パワーポイント（4～5枚程度）の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。
	機能高分子学	
	応用分子化学	
応用生物科学	—	プレゼンテーションについては、パワーポイント（5～6枚程度）の説明資料を用意すること及び日本語による試問を課します。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には合格通知書を送付します。

電話やメールによる可否の問い合わせには応じられません。

平成30年2月20日（火）16時

⑥ Self-addressed envelope for receiving Examination Card	Print your name, address, and zip code clearly on No. 3 Envelope (12cm×23.5cm), and affix 362 yen stamp (including express delivery charges).	When you opt not to receive your Examination Card by e-mail.
⑦ Those who do not have Japanese nationality	<p>a) Applicants who do not possess Japanese citizenship are requested to submit a photocopy of the pages in your passport showing the photo of your face and your nationality. In addition, applicants who will submit their application within Japan, please submit a photocopy of the attached passport page showing the most current stamp of status of residence and period of stay or a photocopy of the residence card.</p> <p>b) Japanese government (Monbukagakusho) scholarship students, who are enrolled in universities other than Shinshu University, please submit a Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship Student Certification issued by your university.</p>	If applicable

5. Selection Method, Test Venue, and Date

Selection of successful applicants will be conducted based on a combination of an interview (oral examination) and the transcript(s) of the applicant's graduated university.

Examination Date: February 16, 2018 (Fri.)

Examination Venue: Ueda Campus (Faculty of Textile Science and Technology, Shinshu University
3-15-1 Tokida, Ueda City)

Division	Unit	Starting Time	Testing Methods	Note
Advanced Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	1:00 pm	Interview (oral examination)	The test will be conducted in the form of an interview (oral examination), and will entail questions relating to specialized knowledge as well as a presentation on the research theme the examinees desired. * Details are shown in the table below.
	Kansei Engineering	1:30 pm		
Mechanical Engineering and Robotics		1:00 pm		
Chemistry and Materials	Fiber Materials Engineering	2:40 pm		
	Functional Polymer Science	4:35 pm		
	Applied Molecular Chemistry	4:10 pm		
Applied Biology		1:00 pm		

Division	Unit	Testing Methods Interview (oral examination)
Advanced Textile and Kansei Engineering	Advanced Textile Engineering	Presentations shall include preparation of about 4-5 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Kansei Engineering	
Mechanical Engineering and Robotics		Presentations shall be approximately 10 minutes long, and shall use PowerPoint (PP). Please bring 15 copies of a research outline in Japanese (four A4-size pages including figures and tables) with you.
Chemistry and Materials	Fiber Materials Engineering	Presentations shall include preparation of about 4-5 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.
	Functional Polymer Science	
	Applied Molecular Chemistry	
Applied Biology		Presentations shall include preparation of about 5-6 PowerPoint (PP) sheets as explanation materials. Also be prepared for an interview in Japanese.

6. Announcement of Successful Applicants

Information regarding successful applicants will be posted on the campus bulletin board and our Website on the following date. Successful applicants will also be notified in writing by mail.

Any inquiries regarding the selection result by telephone or e-mail cannot be accepted.

February 20, 2018 (Tue.) at 4:00 p.m.

7. 入学手続及び納付金

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成30年3月5日（月）～平成30年3月9日（金）

持参による場合は9時から17時まで（12時から13時を除く。）とします。

郵送による場合は平成30年3月9日（金）17時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

（注）金額は平成29年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

8. 注 意 事 項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学検定料返還手続）をご覧ください。

http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html

(5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(6) 試験時の携帯品は、受験票及び筆記用具、プレゼンテーション資料とします。

(7) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に、届け出てください。

7. Admission Procedures and Payments

Successful applicants are requested to submit the required documents within the term for admission procedures, and to make the payments as specified.

Required documents for admission procedures will be sent with a letter of acceptance.

(1) Term for Admission Procedures

March 5, 2018 (Mon.) - March 9, 2018 (Fri.)

9:00 a.m. - 5:00 p.m. (except 12:00 p.m. - 1:00 p.m.)

Documents submitted by mail must arrive no later than 5:00 p.m., March 9, 2018 (Fri.).

(2) Place for Admission Procedures

See "Address for submission" of "4. Application Procedures."

(3) Payment of Fees for Admission

① Fees

A. Admissions Fee 282,000 yen

B. Tuition (first semester) 267,900 yen (second semester) 267,900 yen

Note: The fees listed above are the current amounts as of April 2017. Any amendments to rules regarding admissions fee and tuition will take effect immediately and be applied to entering students and as well as students already enrolled in regular course studies. Information concerning the fees to be paid and the methods of payment will be sent together with the admission documents.

② Admissions fees paid cannot be refunded under any circumstances.

③ For students with severe difficulty in paying the admission fee and/or tuition, exemption/collection postponement/monthly installment programs are available. (Monthly installment program can be applied to only tuition.)

(4) Notes regarding the Admission Registration Procedures

① Once you have received the documents for admissions registration, please complete the procedures as early as possible.

② If the admissions registration procedures are not completed by the admissions registration deadline, it will be assumed that admission to the university has been forfeited.

③ If successful applicants fail to fulfill the prerequisites Shinshu University established, the enrollment will not be allowed.

8. Notes regarding Examinations and Application Procedures

(1) Applications will not be accepted unless all required documents are submitted.

(2) Documents cannot be changed after application procedures have begun.

(3) Application documents will not be returned under any circumstances after receipt.

(4) Application fees will not be refunded under any circumstances after receipt of application documents.

However, full or part of application fees will be refunded upon request of applicants if applicants have inappropriately overpaid application fees or they did not apply after having paid application fees (i.e. application documents were not submitted or application was not accepted). In case of overpayment, only the overpaid amount can be refunded. For details of refund procedures, please visit Admission page of Shinshu University website (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html).

(5) Successful applications will be withdrawn in the event that any information included in submitted documents is found to have been falsified.

(6) Please bring the following items for the test: Examination Card, writing implements, and materials for presentation.

(7) If there are any changes of your contact information after submitting your application, immediately notify the Admission Office of indicated in the "Address for submission" of "4. Application Procedures".

(8) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学をすることはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

(9) 本研究科（修士課程）における次のアからウまでの選抜試験は、それぞれ別の選抜試験ですが、試験日が同一（平成30年2月16日（金））のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。

ア 平成30年度4月入学 一般選抜・一般枠（第2次募集）〔繊維学専攻〕

イ 平成30年度4月入学 外国人留学生特別選抜（第2次募集）〔繊維学専攻〕

ウ 平成30年度4月入学 社会人特別選抜〔繊維学専攻〕

※ なお、平成30年度4月入学大学院総合理工学研究科 生命医工学専攻(上田キャンパス)についても試験日が同一です。詳細は生命医工学専攻の募集要項をご覧ください。

9. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成29年12月1日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野（ユニット）、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合があります。

詳細等、提出する書面の様式等については、本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

10. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各分野（ユニット）の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者には、修士の学位（工学、農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

(3) 在留資格について

入学した時点において在留資格が「留学」以外の方は、特別な事情がない限り、入学後すみやかに「留学」に在留資格の変更をしてください。

- (8) Those holding military status or who are affiliated with the military are not eligible to apply to or attend the university. At the time of application, those with military histories may be asked to provide a proof of forfeiture of their military status and/or affiliation with the military.
- (9) Although the selection exams A to C below for the Graduate School of Science and Technology (Department of Textile Science and Technology, Master's Program) will be given on the same day (February 16, 2018 (Fri.)), they are separate exams and applicants must choose to take only one of them.
- A. April 2018 Admission General Selection (General Quota) [Second Application]
- B. April 2018 Admission Foreign Student Special Selection [Second Application]
- C. April 2018 Admission Working Student Special Selection
- * April 2018 Admission for Department of Biomedical Engineering (Ueda Campus), the Graduate School of Science and Technology will also be given on the same day. Please refer to the application guidelines of Department of Biomedical Engineering for details.

9. Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

If disabled applicants to our Master's Program under these application guidelines wish to have special consideration on the examination and to study in school, please consult us in writing including contents mentioned below. In that case, please submit a document to the Admission Office (see "Address for submission" of "4. Application Procedures") by 5:00 p.m., Friday December 1, 2017 after obtaining an approval from your desired advisor. Please describe the followings in the document: Division (unit) you wish to apply for, type and degree of disability, requesting matters that require special consideration on examination and study, aspects of daily life, etc. We may also request you to submit a document that describes your degree of disability (e.g. a copy of identification booklet for the physically disabled or doctor's medical certificate). For details of the document to submit, please visit Admission page of Shinshu University website (http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html).

10. Other

- (1) Certification of completion and conferment of degrees

Students who will have been registered with the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University (Master's Program) for two years or more, will have acquired 30 credits or more in the subjects specified for each Division (Unit), and furthermore who will have passed the screening for an academic thesis as well as the final examinations, shall be conferred with a master's degree (Engineering or Agriculture).

Division	The degree granted
Advanced Textile and Kansei Engineering	Master of Engineering
Mechanical Engineering and Robotics	
Chemistry and Materials	
Applied Biology	Master of Agriculture

- (2) For further information regarding entrance examinations, please contact our office indicated in the "Address for submission" of "4. Application Procedures".

- (3) Status of Residence

Those with residential status other than that of "college student" should apply for a change of residential status to "college student" immediately following the completion of admission procedures, unless they have special circumstances.

信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程)

[社会人特別選抜]

科学技術の急速な進展と社会情勢の変化に伴い、社会人のリフレッシュ教育に対する要望が、近年、急速な高まりを見せています。本研究科では、このような要請に応えるため、新しい学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的として、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人を在職のまま受け入れる道を開いています。選考に当たっては、実務経験に基づく専門知識等を重視し、一般の選抜方法とは異なる特別選抜を実施します。

【出願にあたって】

・ 出願に必要な様式はホームページよりダウンロードし、パソコンに保存してから必要事項を入力後、印刷してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php>

- ・ A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。
- ・ 出願書類は手書きでも構いません。

1. 募集人員

分野名	募集人員
先進繊維・感性工学	若干人
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	

2. 出願資格

出願時に各種の研究機関、教育機関、企業等に正規職員として勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成30年3月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む）により学士の学位を授与された方又は平成30年3月までに授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第3号）
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 平成30年3月までに外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方又は授与される見込みの方（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程修了した方又は平成30年3月までに修了見込みの方（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 旧制学校等を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39

号第1号)

- (9) 防衛大学校，海上保安大学校，気象大学校など，各省大学校を修了した方（昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号，昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で，平成30年3月31日までに22歳に達する方（施行規則第155条第1項第8号）

施行規則：学校教育法施行規則

※注 外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は，確認のため事前に信州大学繊維学部内信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室（f-master@shinshu-u.ac.jp）へ，入学志願票，卒業（見込）証明書及び成績証明書を，平成29年11月20日(月)17時までに提出して下さい。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(10)により出願する方については，以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(10)の審査を要する方は「短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業生，その他の教育施設の修了者等で平成30年3月31日までに22歳に達する方」です。

3-1 入学資格審査申請書類

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし，必要事項を記入してください。
卒業又は修了証明書 成績証明書	最終学歴が短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は，当該卒業又は修了した短期大学長，学校長又は教育施設長が作成し，厳封したものを提出してください。 なお，大学学部にて在学していた経歴のある方は，当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し，厳封したもの。ただし，本学にて在学していた方は不要）を併せて提出してください。
学習歴，活動歴，実務経験 歴等	現在までの学習歴，活動歴，実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について，具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお，学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また，学習歴等に関連する著書，論文，報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学，高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関，教育機関，企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12 cm×23.5 cm）の封筒に，82円分の切手を貼り，郵便番号，住所及び氏名を明記してください。（海外在住者は不要です。）

3-2 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成29年11月27日(月)から 平成29年12月1日(金)まで 17時(必着)	平成29年12月21日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

* 申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで（12時から13時を除く。）とします。

* 郵送の場合は，12月1日（金）17時までに到着したものを受け付けます。

- * 申請書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程（社会人特別選抜）入学資格審査申請書類在中」と朱書してください。

4. 出願手続

4-1 出願期間及び書類提出先等

出願期間	平成30年1月4日(木)から 平成30年1月10日(水) 17時(必着)まで
書類提出先	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで（12時から13時を除く。）とし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。
- * 郵送の場合は、出願期間最終日17時までに到着したものを受け付けます。
- * 出願方法の注意事項 出願書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程（社会人特別選抜）入学願書在中』と朱書してください。

4-2 出願書類等

出願書類	備考	「●」：全員提出 「該当者」：該当者のみ提出
①入学志願票 (ホームページの様式をダウンロード)	受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取れるアドレスを入学志願票にはっきりと記載する。(メールでの受験票送付を希望しない場合には⑥の受験票送付用封筒を提出)	●
②受験票 (ホームページの様式をダウンロード)	詳細は様式に記載	●
③出願資格を証明する書類(原本)卒業または修了(見込)証明書, 学位授与(見込)証明書等	<信州大学繊維学部卒業(見込)生, 入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成, 厳封したものを提出。 「2. 出願資格」(2)により出願する方は, 学士の学位授与証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)又は学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長発行)か, 学位授与申請受理証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行)を提出。	該当者
④成績証明書	<信州大学繊維学部卒業(見込)生, 入学資格審査を受けた方は不要> 出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成し, 厳封したものを提出。 編入学をされた方は, 編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出。	該当者
⑤入学検定料納付確認書(A票) (ホームページの様式をダウンロード)	振込み期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振り込みには, 別途振込手数料が必要です。なお, 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振り込みはできません。また, ATM(現金自動預支払機), 携帯電話及びパソコンからの振り込みは行わないでください。 出願期間最終日に金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みが出来ず, 持参により提出する方に限り, 現金納付を受け付けます。	● <振込み期間> 平成29年12月25日～ 平成30年1月10日まで
⑥受験票返信用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に, 郵便番号, 住所及び氏名を明記し, 362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。	メールでの受験票送付を希望しない場合に提出。
⑦日本国籍を有しない方提出書類	<全員>パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)のコピーを提出。 <日本在住の方>在留カードのコピー(表裏両面) <本学以外の大学に在学している国費外国人留学生>大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出。	該当者
⑧業務業績報告書 (ホームページの様式をダウンロード)	研究論文, 技術報告, 特許・実務新案等がある場合には, その業績を表す書類等のコピーも提出して下さい。	●

⑨研究計画書 (ホームページの様式をダウンロード)	詳細は様式に記載	●
⑩社会人特別選抜による特別措置希望調書	大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を希望する方は提出。 詳細は、「8. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について」を参照。	該当者

5. 入学者選抜方法, 試験場及び期日

5-1 試験場及び期日

試験日	平成30年2月16日(金)
試験場	上田キャンパス(信州大学繊維学部 上田市常田3-15-1)

5-2 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

分野名	ユニット名	開始時間	検査方法	試験科目	内容
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	13:00	口述試験	志望する分野の研究分野に関する科目	研究分野に関連した科目についての基礎的学力, 外国語能力, 研究計画等について実施します。外国人については, 日本語による試験を含みます。 (注) 詳細は次表のとおり
	感性工学	13:30			
機械・ロボット学	—	10:00			
化学・材料	ファイバー材料工学	14:40			
	機能高分子学	16:35			
	応用分子化学	16:10			
応用生物科学	—	13:00			

分野名	ユニット名	口述試験の詳細
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容(業務内容), 入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
	感性工学	上記の表の内容欄に加え, 専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。このため, プレゼンテーションについては, パワーポイント(4~5枚程度)の説明資料を用意してください。
機械・ロボット学	—	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容(業務内容), 入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
化学・材料	ファイバー材料工学	専門知識に関する試問及び希望する研究テーマについてのプレゼンテーションとします。
	機能高分子学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容(業務内容), 入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
	応用分子化学	パワーポイントによる10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。これまで行ってきた研究内容(業務内容), 入学後の研究計画などを簡潔に説明してください。
応用生物科学	—	専門知識に関する試問及びこれまで行ってきた研究内容(業務内容), 入学後の研究計画などについて10分間程度のプレゼンテーションを課します。パソコンは各自で用意してください。

6. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には合格通知書を送付します。

電話やメールによる合否の問い合わせには応じられません。

合格発表日時	平成30年2月20日（火）16時
--------	------------------

7. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成30年3月5日（月）～平成30年3月9日（金）

持参による場合は9時から17時まで（12時から13時を除く。）とします。

郵送による場合は平成30年3月9日（金）17時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

（注）金額は平成29年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

8. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人研究者、教員及び技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の教育方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低2年間その勤務を離れて就学することが必要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により

教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科上田キャンパスでは、大学院での履修を希望する社会人研究者、教員及び技術者に対し大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

上田キャンパスを志望する方で、上述の制度の適用を希望する方は、あらかじめ希望指導教員と次に掲げる(1)及び(2)を含めて相談のうえ、「特別措置希望調書」を提出してください。

(1) 開設時間

指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。その時間帯は、原則として次のとおりです。

平日は夜間の18時から21時10分までの間、土曜日は9時から16時10分までの間を予定しています。

(2) 履修計画

入学年度の当初に指導教員の指導のもとに2年間を見通した履修計画をたてることを原則とするものとします。

9. 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望者は、事前に希望指導教員に照会してください。

10. 注 意 事 項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- (3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学検定料返還手続）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (6) 口述試験には必ず受験票を携帯してください。
- (7) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- (8) 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障としないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- (9) 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。
- (10) 本研究科（修士課程）における次のアからウまでの選抜試験は、それぞれ別の選抜試験ですが、試験日が同一（平成30年2月16日（金））のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。

- ア 平成30年度4月入学 一般選抜・一般枠（第2次募集）〔繊維学専攻〕
- イ 平成30年度4月入学 外国人留学生特別選抜（第2次募集）〔繊維学専攻〕
- ウ 平成30年度4月入学 社会人特別選抜〔繊維学専攻〕

※ なお、平成30年度4月入学 大学院総合理工学研究科 生命医工学専攻(上田キャンパス)についても試験日が同一です。詳細は生命医工学専攻の募集要項をご覧ください。

11. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成29年12月1日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野（ユニット）、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合があります。

詳細、提出する書面の様式等については、本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

12. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各分野（ユニット）の所定単位について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学，農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」にお問い合わせください。

信州大学大学院総合理工学研究科(修士課程) [学部3年次学生を対象とする特別選抜]

この特別選抜によって、本研究科修士課程に入学した方の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分留意してください。ただし、大学院入学後の修業年数及び修得単位を基に大学評価・学位授与機構の審査及び試験に合格することによって学士の学位を取得できます。

【出願にあたって】

・出願に必要な様式はホームページよりダウンロードし、パソコンに保存してから必要事項を入力後、印刷してください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/textiles.php>

- ・A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。
- ・出願書類は手書きでも構いません。

1. 募 集 人 員

分 野 名	募 集 人 員
先進繊維・感性工学	若 干 人
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	

2. 出 願 資 格

平成 30 年 3 月末日で大学に 3 年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認めた方（ただし、大学を卒業した方又は平成 30 年 3 月までに卒業見込みの方を除く。）

3. 事 前 審 査

(1) 出願資格要件

- ① 出願時点で、所定の必修科目の単位を全て修得していること。
- ② 出願時点で、全修得単位科目が注記の評価式により点数化し、その点数が 90 点以上であり、3 年次終了時点においても、この条件を満たす見込みの方
- ③ 3 年次終了時点で、卒業研究及び 4 年次開講科目を除く卒業に必要な所定の単位数を修得見込みの方
(注記)

評価式 [{(秀及び優の単位数×5) + (良の単位数×3) + (可の単位数×1)} / (修得総単位数)] × 20

- ④ なお、入学試験に合格した後に、これらの単位を修得することができないことが確定した場合には、合格を取り消します。

(2) 事前審査に必要な書類

必要書類等	備考
事前審査申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
学業成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成し、厳封したものを提出してください。
履修要項	所属する課程等の講義内容を示すものを提出してください。(本学出身者は不要)
返信用封筒 (事前審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、82円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(3) 事前審査申請書類受付

事前審査申請書類受付期間	事前審査結果通知期日	書類提出先
平成29年11月27日(月)から 平成29年12月1日(金)17時まで (必着)	平成29年12月21日(木)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時除く。)とします。
- * 郵送の場合は、12月1日(金)17時までに到着したものを受け付けます。
- * 申請書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)事前審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

事前審査に合格した方は、下記により出願手続をしてください。

(1) 出願期間及び書類提出先等

出願期間	書類提出先
平成30年1月4日(木)から 平成30年1月10日(水)17時まで (必着)	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304

- * 出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時まで(12時から13時除く。)とし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。
- * 郵送の場合は、出願期間最終日17時までに到着したものを受け付けます。

(2) 出願方法の注意事項

出願書類等を郵送する場合は「簡易書留郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(3年次特別選抜)入学願書在中』と朱書してください。

(3) 出願書類等

出願書類	備考	「●」：全員提出 「該当者」：該当者のみ提出
①入学志願票 (ホームページの様式をダウンロード)	受験票を後日メールにて送付しますので、必ず受験票を受け取れるアドレスを入学志願票にはっきりと記載する。(メールでの受験票送付を希望しない場合には④の受験票送付用封筒を提出)	●
②受験票 (様式はホームページへ掲載)	詳細は様式に記載	●
③入学検定料納付確認書 (A票) (ホームページの様式をダウンロード)	振込み期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振り込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振り込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振り込みは行わないでください。 出願期間最終日に金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みが出来ず、持参により提出する方に限り、現金納付を受け付けます。	● <振込み期間> 平成29年12月25日～ 平成30年1月10日まで
④受験票返信用封筒	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。	メールでの受験票送付を希望しない場合に提出。
⑤日本国籍を有しない方 提出書類	<全員>パスポートの顔写真のページ(国籍が明記されているページを含む。)のコピーを提出。 <日本在住の方>在留カードのコピー(表裏両面) <本学以外の大学に在学している国費外国人留学生>大学の発行する国費外国人留学生証明書を提出。	該当者

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

入学者の選抜は、筆記試験及び口述試験等の結果を総合して行います。

試験日：平成30年2月16日(金)

試験場：上田キャンパス(信州大学繊維学部 上田市常田3-15-1)

分野名	ユニット名	試験科目	時間	選抜方法等	備考
先進繊維・ 感性工学	先進繊維 工学	外国語科目	10:00 ～10:30	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	*辞書持込不可
			10:40 ～12:00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 (科学記事等の読解力と和訳、専門 基礎に関連する問題)	*英和辞典(1冊)持込 可
		専門科目	13:00～	口述試験 ◎希望研究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*卒業研究又は希望す る研究課題の発表につい ては、7分間程度のプレ ゼンテーションを課しま す。
	感性工学	外国語科目	10:00 ～10:30	筆記試験 ◎英語 ・一般英語	*辞書持込不可
			10:40 ～12:00	筆記試験 ◎英語 ・専門英語 (科学記事等の読解力と和訳、専門基 礎に関連する問題)	*辞書持込不可
		専門科目	13:30～	口述試験 ◎卒業研究(創作を含む)又は希望研 究課題についての発表と試問 ◎研究分野の基礎学力試問 ◎その他一般的事項の試問	*卒業研究又は希望研 究課題の発表につい ては、パワーポイント(4 ～5枚程度)の説明資 料を用意し、10分間以 内で説明してください。
機械・ ロボット学		外国語科目	10:00 ～11:30	口述試験	*英和辞典(1冊)持 込可

				◎英語（科学記事程度の英文の読解力について試験）	
		専門科目	13：00～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問（材料力学，機械力学，熱力学，制御工学から2科目選択） ◎その他の一般的事項の試問	
化学・材料	ファイバー材料工学	外国語科目	10：00～10：45	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可
		面接票記入	10：45～11：30		
		専門科目	13：00～14：30	筆記試験 ◎化学基礎（4科目から3科目選択） ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ・化学工学	*関数電卓（プログラム機能のないもの）と定規を持参してください。
		面接	14：40～		
化学・材料	機能高分子学	外国語科目	10：00～11：15	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可
		専門科目	13：00～16：25	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎機能高分子学ユニット専門（下記5科目から2問ずつ出題される10問のうち6問を選択解答） ・高分子合成 ・高分子物性 ・生物化学 ・物理化学 ・有機化学	*関数電卓（プログラム機能のないもの）を持参してください。
		面接	16：35～		
化学・材料	応用分子化学	外国語科目	10：00～10：45	筆記試験 ◎専門英語	*辞書持込不可
		専門科目	13：00～16：00	筆記試験 ◎化学基礎 ・有機化学 ・熱力学 ・無機化学 ◎応用分子化学ユニット専門 ・有機化学 ・物理化学 ・高分子化学	*関数電卓（プログラム機能のないもの）を持参してください。
		面接	16：10		
応用生物科学		外国語科目		筆記試験 ◎英語（基礎的な科学英語の読解力について試験）	*辞書持込不可
		専門科目	10：00～12：00	筆記試験 ◎応用生物科学基礎科目（各関連分野から出題 全問必答） 有機化学 生化学 分子生物学 細胞生物学	
		面接	13：00～		

(注) ◎印は必須科目を示します。

6. 最終審査

選抜試験において、合格の基準に達した方に対し、通知のうえで最終審査を行います。なお、最終審査には、3年次終了時までの成績証明書が必要となります。また、最終審査及び成績証明書の提出期日は次のとおりです。

最終審査期日	成績証明書提出期日	成績証明書提出先
平成30年2月26日(月)	平成30年2月22日(木)必着	「3. 事前審査」の「(3)事前審査申請書類受付」に記載の書類提出先に提出してください。

試験場：上田キャンパス（信州大学繊維学部 上田市常田 3-15-1）

分野名	ユニット名	時間	検査方法	備考
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	10:00～	面接試験	希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
	感性工学	10:00～		希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
機械・ロボット学		10:00～		希望する研究テーマと学力に関して口頭で試問する。
化学・材料	ファイバー材料工学	10:00～		学力に関して口頭で試問する。また、飛び級に関する本人の覚悟と将来への抱負等についても試問する。
	機能高分子学	10:00～		希望する研究テーマについて試問する。
	応用分子化学	10:00～		学力に関して口頭で試問する。また、飛び級に関する本人の覚悟と将来への抱負等についても試問する。
応用生物科学		9:30～	応用生物科学専攻の面接試験では、希望する研究テーマについて、10分間程度のプレゼンテーションを課します。（パワーポイントの使用可）	

7. 合格者発表

次の期日に上田キャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、ホームページへ掲載します。

なお、合格者には、合格通知書を送付します。

平成30年3月5日（月）16時

8. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成30年3月5日（月）～平成30年3月9日（金）

持参による場合は9時から17時まで（12時から13時除く。）とします。

郵送による場合は平成30年3月9日（金）17時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

（注）金額は平成29年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

- ① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。
- ② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものととして取り扱います。

9. 注 意 事 項

- (1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- (2) 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- (3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- (4) 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入学検定料返還手続）をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

- (5) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (6) 筆記試験には、筆記用具を携帯してください。
- (7) 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- (8) 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届けてください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、平成29年12月1日（金）17時までに必着で「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望分野（ユニット）、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

詳細、提出する書面の様式等については、本学ホームページ（障害等のある方の事前相談）をご覧ください。（http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html）

11. そ の 他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、各分野（ユニット）の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士の学位（工学，農学）が授与されます。

分 野 名	授与される学位
先進繊維・感性工学	修士（工学）
機械・ロボット学	
化学・材料	
応用生物科学	修士（農学）

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の書類提出先にお問い合わせください。

修士課程概要

〔繊維学専攻〕

分野名	ユニット名	内 容
先進繊維・感性工学	先進繊維工学	天然及び合成高分子の構造と物性。高含水・高弾性ゲル及び高弾性エンジニヤリングプラスチックの構造と繊維化 繊維及び繊維集合体である糸・布の加工過程の解析と計算機シミュレーション、画像処理による布の表面構造の解析
		繊維生成過程に関わる統計理論の構築とその応用 動的システムの数学的モデルとその解析、特に特徴抽出機能及びパターン認識機能を持つ並列分散ネットワークの設計開発
		ファイバオプティックスによる物理量と化学量センサ・レーザ光による目視検査システムの開発、応用、繊維・工業製品の快適性の計測と人間工学の応用による解析
	感性工学	人が外界から情報を取得するメカニズムを分子、遺伝子、タンパク質、細胞、神経活動、脳、生体反応のレベルで解明し、感性の成立過程を理解し、製品に生かすべき感性の計測手法を開発するための教育と研究
		感性の文化的背景を組み込んで、感性の定量的表現を行い、色感、触感、存在感、生き生き感など、様々な感性の相関を探り、感性を総合的にとらえ、表現する方法を情報処理技術を駆使して確立するための教育と研究
		感性を製品に生かし、表現する方法を編み出し、感性の生きた製品を作り上げる技術を開発し、感性製品が人の手に渡りやすくする流通手段を確立するための教育と研究
機械・ロボット学	—	繊維及び粒子強化複合材料・構造体の設計と応用化技術、傾斜機能・シナジ機能材料の創製と評価、破壊と寿命予測、微視・巨視相関解析、環境応答性とリサイクル技術、知能材料とスマート構造体の開発、ナノテクノロジーによる機能発現（遮音機能、振動減衰機能、自己修復機能等々）、ナノファイバーの創成と応用、カーボンナノチューブの振動・液体輸送解析
	—	各種ロボットの開発（月面探査用ロボットおよび軟弱地盤走行車輪、搾乳ロボット、超伝導織機、手紡ぎロボット、身障者リハビリシステムなど）、計測と制御技術（柔軟物の高機能ハンドリングと運動制御など）、新世代自動車システム開発（ソーラーカー、燃料電池カー、フォーミュラカーなど）、小型ヘリコプターの開発と飛行制御
	—	環境浄化技術の開発、二重拡散対流の流動と伝熱、吸収式ヒートポンプにおける吸収促進技術、熱流体数値解析、熱物性値の簡易測定法、エネルギー工学および各種先端技術における伝熱制御、流れの可視化技術、凝縮、相変化を伴う熱流動、二相流
化学・材料	ファイバー材料工学	超微粒子・薄膜・繊維・ファインセラミックスなどの形態制御と機能設計、燃料電池・キャパシタ・太陽電池などエネルギー材料の開発、電子・光・触媒・生物などが関与する新しい機能材料の創出、新しい製造プロセス・装置の開発、システムの評価手法の確立
		数理的手法および実験による各種材料の物性解明、量子効果をはじめとする物性に関する複雑な現象の体系化、電磁波利用による物性と応用研究、繊維・高分子・無機—有機ハイブリッド材料の開発と物性解明と応用、界面設計による新規材料の創出と物性解明

化学・材料	機能高分子学	DNAアプタマーを用いたバイオセンシング技術の開発, タンパク質, 多糖類などの天然高分子材料を素材として用いた生医学材料の開発, 生物繊維原料タンパク質に関する生化学
		超分子化学に基づく新規ゲル化剤や増粘剤の開発, ゲル化機構の解明, ゲル化剤・増粘剤の化粧品などへの応用, 異種素材(ナノ材料)との組み合わせによる繊維の高性能化(高強度化)・高機能化(導電化, 抗菌付与など), イオンや物質の透過を制御する機能高分子膜・マイクロメタルテキスタイル・カーボンナノファブリックの開発と応用, 薄型軽量燃料電池の開発
		化学分解性を有する環境低負荷型機能性有機材料の開発, 光機能性有機材料の開発, 低分子化合物の自己集合を利用した機能性材料の開発・機能評価・応用についての研究, 戦略的分子設計に基づく高分子の精密合成・機能化, 繊維化による構造形成を利用した高分子およびセラミックス機能材料の開発
		太陽電池等の電子材料に応用可能な新規液晶物質の合成と物性, 特にディスコティック液晶物質のカラムナー相における自発的配向制御と有機薄膜太陽電池への応用, 有機ELや有機トランジスタ, 有機太陽電池などの材料科学とデバイス応用に関する研究, 糖類を構成要素とする超分子材料を用いた機能性材料の開発, 多糖類由来ナノウィスカー(微結晶)をフィラーとして用いた複合材料の開発
	応用分子化学	金属酸化物ナノ材料の新規合成法の開発と機能性触媒としての応用に関する研究
		炭素材料の構造, 物性, 応用に関する研究
		ボラ型電解質やジェミニ界面活性剤の合成とそれらの染色助剤や廃液処理剤への応用, 微視的環境プローブの開発, 防縮加工羊毛の染色機構解明, 還元酸化処理羊毛の構造評価と染色への影響解明
		機能性高分子微粒子を合理的に設計し, その合成技術を開発。また, 得られるナノ粒子の構造評価, ならびに応用に向けた研究
		コロイダルシリカ, 有機ポリマー系微粒子, ハイドロゲル系微粒子のフォトリソグラフィによるナノ構造制御技術の開発, ならびに, コロイド結晶の光学的性質の解明
		有機合成化学: 新規有機反応の開発, 生物活性物質の全合成, 魚類フェロモンの構造活性相関の研究等
		分子設計にかかわる量子化学・計算化学の基礎理論や手法の展開, ならびにその応用に関する研究
		ナノカーボンの蓄電デバイス, 吸着材料, 発光材料への応用に関する研究
		高分子を用いた機能性膜材料やバリア膜の開発および高分子膜中の低分子の輸送特性の解明
		原子あるいは官能基の性質に着目した不斉有機触媒のデザインと合成。創出した新規触媒の高選択的官能基変換あるいは炭素炭素結合形成反応への応用
界面・コロイド化学のナノテク・バイオにわたる研究, 磁気・半導体デバイスのモデル系となる粒子膜を基板上に作製する研究, 関節部分の摩擦を軽減する潤滑膜の創製, モデル系での実験による糖尿病などの病気の原因解明		
印刷によるマイクロ化学チップ作製法の開発		
応用生物科学	—	
	環境化学分野(環境分析, 毒性評価法および環境浄化法など)	
	ゲノム情報や遺伝子機能解析による植物の遺伝的改良の効率化	
	陸水生態学, 環境衛生学。ヒトの健康と水環境の保全に関する研究	
	植物の二次代謝酵素・遺伝子機能の解析と代謝制御, 物質生産等への応用	
	生体内タンパク質合成機構の解明及び有用タンパク質資源の探索・応用化 昆虫の季節的な発生可塑性の分子解析と応用技術の開発 細菌のバイオフィーム形成と表層ストレス応答機構の研究	

応用生物学	昆虫生体高分子の新しい利用技術の開発を目指した研究
	有用微生物の探索と利用, 生物工学的手法を用いた有用菌株の分子育種
	枯草菌およびその類縁菌に関するゲノムレベルでの応用微生物学的研究
	哺乳動物における遺伝資源保存ならびに生殖工学技術に関する研究
	植物分子生物学に立脚した作物の形態や耐病性などの性質の改善
	食糧・エネルギー問題解決への貢献を目指した植物科学の基礎・応用研究
	家蚕・野蚕の遺伝資源の収集・保存と新規実用系統の育成に関する研究
	遺伝子工学を用いた, より役に立つ植物や微生物を作るための研究
	蛋白質工学 (有用蛋白質開発応用), 構造生物学 (蛋白質構造機能解析)
	昆虫の環境応答機構に関する分子生理学的研究
	家蚕や桑・棉など各種繊維動植物の生物機能を主に生化学的立場から解明
	核酸やタンパク質などの機能構造解析・相互作用のメカニズム解析と応用
	精子幹細胞の性質や機能を理解し制御する方法を開発し、男性不妊や精巣老化を克服する
	生物工学的手法を利用した生体材料の開発及び機能解析の研究

平成29年11月発行

発行・編集／〒386-8567 長野県上田市常田3-15-1 0268-21-5304

信州大学大学院総合理工学研究科（繊維学専攻）入試事務室